

笑顔あふれる
湯津上の未来のために

湯津上地区社会福祉協議会

地域みんなの**ふ**だんの**く**らしの**し**あわせ
を、みんなで考え、みんなで進めるのが湯津
上地区社会福祉協議会（地区社協）です。
地区社協は湯津上を自分たちで良くしてい
こうという、みなさんが主役となる活動です。

湯津上地区協議体

支え合いの地域づくりを目指して、湯津上の
よいところを活かし、地域の困りごとを解決
していくために、みんなで話し合い、みんな
で取り組むきっかけを作っていきます。

ゆづかみ見守り隊

見守りが必要な方が、慣れ親しんだ湯津上
地区で、安心して生活ができるよう、見守り
やちょっとしたお手伝い、つながりづくりを
しています。



・小地域福祉活動計画策定委員会



・下侍塚古墳

湯津上地区 小地域福祉活動計画策定委員会

No.	氏 名	選 出 区 分	No.	氏 名	選 出 区 分
1	佐 藤 幸 雄	湯津上地区社会福祉協議会	10	大 江 正 昭	蛭田ほほえみセンター
2	鈴 木 義 一	湯津上地区社会福祉協議会	11	宇 野 圭 一	介護サービス事業者連絡協議会
3	天 沼 明 美	湯津上地区社会福祉協議会	12	星 将 希	社会福祉法人
4	久 保 武 司	湯津上地区自治会	13	野 崎 壽 一	有識者
5	青 龍 寺 弘 範	民生委員児童委員	14	谷 田 雅 洋	有識者
6	鈴 木 昭 夫	民生委員児童委員	15	田 代 裕 二	有識者
7	野 村 正 平	民生委員児童委員	16	越 沼 哲 士	湯津上商工会長
8	小 林 美 智 子	福祉委員	17	益 子 一 敏	第2層生活支援コーディネーター
9	大 金 由 美 子	東部地域包括支援センター			

発行年月日：令和 7 年（2025 年）3 月

編 集：湯津上地区社会福祉協議会

連 絡 先：大田原市社会福祉協議会湯津上支所（電話：0287-98-3715）

みんなが愛する 湯津上の地域づくり

第2次 小地域福祉活動計画 2025年度～2029年度

湯津上地区小地域福祉活動計画

将来を見据え、私たちが住んでいる湯津上の
よいところや課題を話し合い、みんなで協力し
ながら「支え合いの地域づくり（互助、共助）」
を進めるための、湯津上地区社会福祉協議会の
計画です。

目指す地域像

LOVE
ゆづかみ

湯津上地区の人口構成等

令和 7 年 1 月 1 日現在

人口	年少人口（0～14歳）	305名	自治会数	13自治会	
	生産年齢人口（15～64歳）	1,893名	高齢化率	大田原市	32.01%
	高齢人口（65歳以上） （うち後期高齢者（75歳以上）人口 （845名）	1,610名 （845名）		湯津上地区	42.28%
	湯津上地区（合計）	3,808名	世帯数	1,517世帯	

湯津上地区の特色

湯津上地区は、大田原市の最南端に位置し、那珂川
と箒川の接する緑豊かな純農村地帯です。

縦横に道路が整備された地には、那珂川の畔に「栃
木県なかがわ水遊園」、「光丸山」の門前町、「那須国
造碑」と「上・下侍塚」など、歴史的情緒が漂う地域
でもあります。

また、住民は郷土愛に溢れ、昔ながらの人と人の自
然なふれあいは、人情味あふれるあたたかい土地柄と
なり、湯津上地区の魅力のひとつとなっています。

しかし、少子高齢化による過疎化の進行で湯津上の
人口は著しく減少し、後継者が不足しています。

先人が築き上げた歴史的環境と自然に恵まれた緑豊
かな郷土を後世に引き継ぐため、小中学生の農業体験
等、様々な年中行事を通し、地域が連携した福祉活動
の充実を目指し取り組んでいるところです。

大田原市全体図
（湯津上地区の位置）



・大野放牧場

LOVE
ゆづかみ

湯津上の人情味あふれるつながり愛を活かし、
あらゆる立場のすべての人々が、お互いに支え合い、
みんなで地域づくりの活動に取り組みます

基本目標		目標	第2次計画の取り組み				
			2025	2026	2027	2028	2029
人づくり	〇地域を愛する心を育て、地域を守る人づくり	①湯津上の歴史を知り、伝統行事の継承と後継者の育成を推進します	企画 PR	調整 実施			
		②知恵袋バンクを湯津上の地域活動に活かしていきます	加除 掲載承諾 PR	活用促進			
		③子どもも大人も主体的に湯津上を知り、愛する人を育てます	子どもが主体の世代間交流	豊年棒 稲刈り 芋掘り等			
		④食事サービスを継続するため、ボランティアの輪を広げます	配送・調理ボランティアの拡充				
居場所づくり	〇みんなが主役の温かい居場所をつくる	①気軽に集まれる湯津上の居場所づくりを進めます	茶話会 世代間交流 ふれあいお楽しみ会 ふくしまつり				
		②湯津上の知恵袋バンクなどの人材を活かしながら居場所づくりを進めます	知恵袋バンクの活用				
		③湯津上の施設利用を推進しましょう	ほほえみセンター 地区公民館 学童保育館 市役所支所 等				
情報が伝わる 地域づくり	〇誰もが分かりやすい情報の発信 〇困ったときに相談できるつながりづくり	①地域に関する行事（ふれあいの集会等）の広報の強化を進めます（SNS 等）	地域行事の広報強化 回覧 SNS				
		②お互いを敬い、湯津上のみんなで見守り活動を推進します	みんなが参加し支え合う活動				
		③地域ぐるみの災害・防災活動を推進します	危険箇所の調査 自治会などと防災訓練を行う				
		④湯津上の交通手段に関する調査・検討を進めます	デマンド交通利用促進 外出支援の調査検討				

湯津上地区の活動



・茶話会



・ふれあいお楽しみ会



・豊年棒づくり



・稲刈り



・芋掘り



・震災遺構の視察



・ゆうあい弁当



・デマンド交通でお出かけ（言ノ葉）



・大稔縄（だいもじ）引き



・ふくしまつり・文化祭



・天狗王国まつり



・なかがわ水遊園

2029年度
第3次計画策定